

国鉄 モハ14型 形式図

1926年～28年に製造された国鉄最初の半鋼製電車モハ30の中から、
 1950,51年、身延線用に改造して生まれ変わった車輛
 中央ドアをつぶして窓2個に置き換えた2扉クロスシート車で、同系
 にクハ18の18010代(やはり元モハ30)がある
 図は改造当初の姿で、モハ30の特徴であったダブルルーフをしのぶ
 ことができる
 軸数は4軸、台車はDT10とDT11の2種使用
 のち低い丸屋根に改造され、飯田線に転じた
 なお、この車輛はモハ30 モハ62 モハ14 クモハ14(14110代)と
 改番を重ねている

